

## 電力技術研究所 第三グループ 燃料電池チーム

### 最近話題の燃料電池を研究

当チームは、クリーンで高効率な電源として最近話題の燃料電池の研究を実施しています。中でも熔融炭酸塩形(MCFC)および固体酸化物形(SOFC)と呼ばれる高温形の燃料電池は、現在、最も高い発電効率が得られるLNGコンバインドサイクル方式を上回る発電効率が期待できるので積極的に開発を進めています。

また、自動車の動力や家庭用電源として期待されている固体高分子形(PEFC)の評価研究も実施しています。

### チームメンバー紹介(6名)



左から榊研究員、飯尾研究主査、菰田研究員、中西チームリーダー、上柳田研究副主査、服部研究副主査

### 中西顕宏チームリーダー

若い頃一度研究所勤務を経験していますが、これまでは主に火力の環境関係、ICETT出向、環境部など環境関連の仕事をしてきました。

趣味は環境とはあまり関係がありませんが、音楽鑑賞と気象関係。息子には天気予報おやじと呼ばれています。

### 飯尾光宏研究主査

火力出身で、電気・計測関係の建設や保守業務に長年携わってきました。「MCFC1MW発電プラントの運転研究」および次期プロ立ち上げを主として担当しています。

(趣味：老練なワザの冴える？テニスに加え、最近はガーデニングに凝っており、心身共に元気満々です。)

### 上柳田 正研究副主査

火力の計測出身ですが、ここ数年は環境関連の業務に携わっており、研究所も2回目(前回は電気利用

の水産G)で、現在は廃棄物から如何に効率よく燃料電池の燃料に出来るかトライしています。

(趣味：かつてはスポーツ何でも？今は禁煙で体重増加をバドミントンでカバー中とか？両研究所の経験を生かした身のこなしで頑張っています)

### 服部雅俊研究副主査

SOFCを担当し、入社時(平成元年度)から当社独自の方式である一体積層形(MOLB形)の開発研究を実施しています。

また、平成10年度からは、国家プロジェクトであるNEDO受託研究にも携わっています。

(趣味：堅い仕事とは裏腹に、休日は、近くの公園で我が子の写真を撮っています。いわゆる子煩悩です)

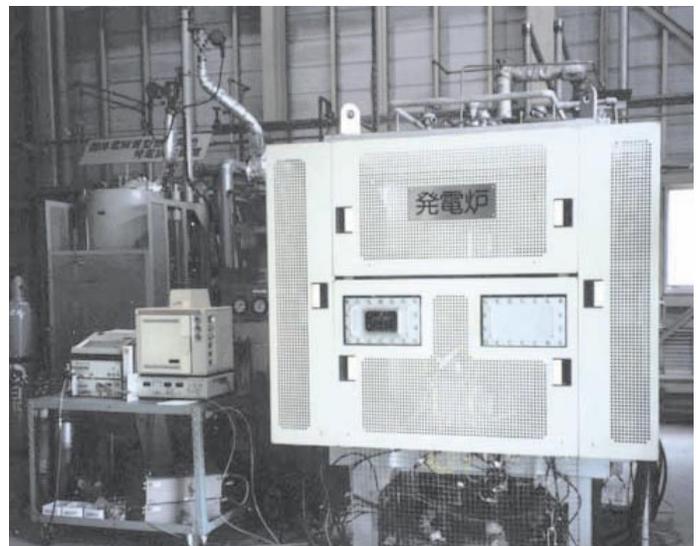
### 菰田峰生研究員

MCFCを担当し、国プロ推進の社内業務のほか高性能化研究や石炭ガス・廃棄物処理ガスの適応研究など他社に先駆けて行っています。

また野球、柔道など社内大会にも出場しており、技術開発本部一の熱血スポーツマンです。

### 榊 嘉範研究員

燃料電池チームの若手専門研究員です。「SOFC」、「PEFC」の研究を担当しております。特に、「SOFC」については大学時代から材料研究に携わっています。(趣味：冬になると毎週スキー場に通っていたとか。)



固体電解質形燃料電池